

2018年 信教の自由祈祷会

『日本国憲法と基本的人権』



講師プロフィール

1941年 京都市生まれ。

1976年 南山大学のち愛知大学教授。

2011年定年退職、同年4月に沖縄へ移住。

研究者として憲法運動に加わり、現在も、愛知の憲法会議や沖縄の憲法普及協議会、いくつかの九条の会の会員。楽しみは、サイクリングや山歩き。

主な著書は、『平和的生存権の弁証』（日本評論社）、『憲法判例論』（三省堂）、『自治体憲法』（学陽書房）、『憲法と地方自治』（法律文化社）、『地方自治の憲法学』（晃洋書房）など。

日時：2月12日（月）14時～16時 ※入場無料

場所：シャローム会館 1-1（沖縄キリスト教学院大学）

講師：小林 武 氏（弁護士・沖縄大学客員教授）

日本国憲法が変わる、変わらないにかかわらず、私たちが日々の生活を営む上で最も大切な土台、それが「基本的人権」です。

しかし「国民主権」から「国家主権」に徐々に移行しつつある現在の日本において、基本的人権そのものがゆがめられつつあります。そういう中、基本的人権について、改めて考える集会を持つことにしました。

憲法解釈の専門家の立場から小林武氏に語っていただきます。また、聖書（エレミヤ書）から、佐敷教会牧師の金井創氏にも語っていただきます。

基本的人権が、子どもたち・孫たちに正しくバトンタッチされていくためにも、沖縄の地で共に考えて行く集会になればと願っています。質疑応答の時間も取る予定です。

どなたでも自由にご参加ください。

（入場無料）

主催：信教の自由実行委員会

共催：沖縄キリスト教平和研究所 信教の自由祈祷委員会

：日本基督教団沖縄教区宣教部

後援：沖縄聖書学園 沖縄宣教研究所 沖縄YWCA 沖縄キリスト教協議会